

## 国際基金設立趣意書

日本臨床検査自動化学会は、産学連携を基本理念に、臨床検査機器・試薬の開発や時代に即した臨床検査システムの構築などの活動を通じて、日本の臨床検査の発展に貢献すべく歩んでまいりました。お蔭をもちまして、設立 50 周年を迎えることができました。これも一重に関連団体ならびに企業の皆様のご理解ならびにご支援の賜物であると深く感謝申し上げます。

本学会は半世紀の間、臨床検査の効率化や検査機器の高速かつ高精度化など、検査機器の自動化を機軸に、医学、薬学、装置・システム工学に加えて、病院情報システム、医療ビッグデータ、AI などの情報工学に及ぶ多職種者が連携し、臨床検査全体の発展に寄与する学会へと発展してまいりました。一方で、近年、日本の臨床検査の学問と業界の発展のためには、諸外国との連携が必要であるとの認識が一層強くなってきております。このような状況を鑑み、日本の臨床検査の国際化推進に貢献すべく、本学会内に国際基金を設立し、アジアを中心とした国々と学術および産業の両面から活発な交流を進めてまいりたいと考えております。

つきましては、各企業の皆様に本学会の国際化推進活動および基金設立の趣旨にご賛同の上、助成を賜りたくお願いを申し上げます。なお、基金設立にあたり、キックオフならびに記念シンポジウムを、2019 年 10 月に開催する予定でございます。併せて開催概要書も添付させていただきましたので、ご参考にしていただければ幸甚でございます。

2019 年 6 月吉日

一般社団法人 日本臨床検査自動化学会理事長

萱場 広之

同学会 国際交流委員会委員長

康 東天

# 日本臨床検査自動化学会国際基金

## 1. 概要

名称： 日本臨床検査自動化学会国際基金  
設立日： 2019年7月1日  
所在地： 東京都文京区本郷4-2-5 MAビル6F  
一般社団法人 日本臨床検査自動化学会事務局内

## 2. 目的

海外、特にアジアを中心とした諸国との臨床検査に関わる双方向の学術交流を通じて、日本と世界の臨床検査の発展に寄与する。特に、臨床検査に関する研究者や技術者の育成および臨床検査に関する研究を支援する。

また、本邦の優れた臨床検査技術や検査装置・試薬・システムを積極的に紹介する一方で、相手国の臨床検査事情を本邦に紹介することで、日本の臨床検査産業の発展に寄与する。

- (1) 講師、研究者、検査実務者などの双方向の派遣
- (2) 新検査項目やシステムの紹介、教育・啓発活動
- (3) 検査実務者や学生などによる日本国内の検査室視察や実習
- (4) 日本臨床検査自動化学会大会および JACLaS EXPO への参加勧誘、等

## 3. 基本運営方針

- ・賛同企業の賛助金による基金を資金として運用する。
- ・基金は国際交流のみの使用とし、他の目的には使用しない。年度毎の残余金は次年度に繰り越す。
- ・国際交流活動計画に関して、国際交流委員会が賛助企業の意見も取り入れて策定し、日本臨床検査自動化学会理事会の承認を得る。
- ・活動報告に関して、国際交流委員会が日本臨床検査自動化学会理事会に随時報告する。また、賛助企業には年1回書面で報告する。

## 4. 基金募集

- ・国際交流委員会は、年に1回、年度はじめに基金募集を行う。
- ・初年度の目標金額は、500万円とする。次年度以降の目標金額は、各年度の活動計画を基に設定する。
- ・募集金額は、賛助金として一口20万円とする。年度活動目標により賛助企業当りの最小募集口数を設定する。
- ・申し込みならびに入金方法は、別添募集要綱のとおりとする。

以上

## ■添付資料1： 初年度活動計画(案)

今年度は、次年度以降の本活動を開始するための準備期間として、以下の活動を計画する。

### 1. 2019年度活動計画

#### 1) 国際活動キックオフ／記念シンポジウムの開催 (10月)

本邦の医療団体や関連協会が東南アジア諸国の医療分野で取り組んでいる国際活動に関する講演を受けて、日本臨床検査自動化学会が取り組むべき国際活動の方向性について、パネリストから提言を得る。

#### 2) 東南アジア諸国の関係学会／団体との交流 (10月～3月)

本学会に期待する国際交流活動について意見交換をするとともに、両者が参加するワーキンググループとしての委員会「Japan and Southeast Asia International Exchange Committee in In-vitro diagnostics, JSA-IEC」(仮称)を立ち上げるため、事前交渉を開始する。

#### 3) 英文印刷物の制作・配布 (2月～)

日本臨床検査自動化学会の組織や活動内容を紹介する英文ブックレット、2020年度大会PR用の英文リーフレット類を制作し、2月にシンガポールで開催されるMed Lab Pacific Asiaを皮切りに、各国の学会大会で配布し、大会参加を勧誘する。

#### 4) 次年度の活動計画の立案 (3月)

### 2. 予算計画

項目	予算額(万円)
・国際活動キックオフ／記念シンポジウム開催 講師謝礼・交通費、同時通訳費、準備・運営費、等	150
・東南アジア諸国の関係学会／団体との交流 渡航・滞在費、関連団体／協会との会議費(2名×3ヶ国)、等	200
・英文印刷物の制作・配布 学会紹介ブックレット、2020年度大会リーフレット制作費、等	50
・予備費	100
計	500

## ■添付資料2： 開催概要書

「日本臨床検査自動化学会 国際活動キックオフ/記念シンポジウム」

### 1. 概要

日程：2019年10月5日(土) 午後3時～午後5時

場所：パシフィコ横浜

第51回日本臨床検査自動化学会大会V会場

### 2. プログラム

第一部：キックオフ

発表：「本学会における国際活動の方針と今後の計画」

日本臨床検査自動化学会 国際交流委員会担当理事

第二部：記念シンポジウム

座長(2名)：日本臨床検査自動化学会理事長、国際交流委員会委員長

#### 1)講演

テーマ：「東南アジア諸国の医療分野における国際活動の現状と課題」

① 「東南アジア諸国の医療環境と NCGM が取り組む国際活動」

国立国際医療研究センター (NCGM)

講演予定者：3名(海外講師含む)

② 「業界団体による国際化推進活動の方針・内容」

業界団体 講演予定者：3名

#### 2)パネルディスカッション

論題：「本学会に期待される国際活動とは」

パネルスト：講演発表者

以上

日本臨床検査自動化学会 国際基金説明会 開催案内

開催日程：7月25日（木） 13：30-15：00

場所：文京シビックセンター5階C

（東京都文京区春日1-16-21）

最寄駅：

東京メトロ後樂園駅・丸ノ内線（4a・5番出口）南北線（5番出口）徒歩1分

都営地下鉄春日駅三田線・大江戸線（文京シビックセンター連絡口）徒歩1分

JR 総武線水道橋駅（東口）徒歩9分

◆ご参加を希望される方は以下をご連絡ください。

-----<<参加連絡先>>-----

- ・社名：
- ・担当者名：
- ・担当者電話番号：
- ・担当者メールアドレス：
- ・参加人数：
- ・連絡先：一般社団法人日本臨床検査自動化学会

国際交流委員会 事務局

[jidouka@jscla.com](mailto:jidouka@jscla.com) , Tel 03-3813-6635

## 国際交流賛助企業募集のご案内

一般社団法人 日本臨床検査自動化学会  
理事長 萱場 広之  
同学会 国際交流委員会  
委員長 康 東天

謹啓 時下ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より日本臨床検査自動化学会の運営に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび日本臨床検査自動化学会では産学協力のもと日本の臨床検査を一層国際的に発展させることを目指し、国際交流委員会を立ち上げることとなりました。本趣旨にご理解をいただき是非ご協力くださいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

### 記

1. 賛助金額 1口 (200,000円) 以上
2. 納入方法 銀行振込  
銀行名：三菱UFJ銀行 本郷支店(店番号：351)  
口座番号：普通預金 0156850  
口座名：学術用 一般社団法人 日本臨床検査自動化学会  
口座名(カナ)：ガクジュツヨウ シャダンホウジン ニホンリン  
ショウケンサジドウカガツカイ
3. お問い合わせ先  
一般社団法人日本臨床検査自動化学会 国際交流委員会  
〒113-0033 東京都文京区本郷 4-2-5MA ビル 6F  
TEL：03-3813-6635 FAX：03-3813-6679 mail：[jidouka@jscla.com](mailto:jidouka@jscla.com)

以上

fax03-3813-6679 又は [jidouka@jscla.com](mailto:jidouka@jscla.com)

日本臨床検査自動化学会 国際交流委員会事務局行

## 国際交流基金 入会・賛助寄付金申込

20 年 月 日

日本臨床検査自動化学会国際交流委員会  
委員長 康 東天 殿

日本臨床検査自動化学会国際基金の趣旨に賛同し、下記の金額を基金資金として  
寄付いたします。(一口 200,000 円以上)

金 \_\_\_\_\_ 円 也

御社名 \_\_\_\_\_ 印

部署名 \_\_\_\_\_

ご担当者氏名 \_\_\_\_\_

ご住所 \_\_\_\_\_

ファックス \_\_\_\_\_

電子メール \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_

お支払い予定 20 年 月 日 ( \_\_\_\_\_ 銀行 \_\_\_\_\_ 支店より)

\* 本申込用紙は mail、郵送またはファックスにて下記までお送りください。

〒113-0033 東京都文京区本郷 4-2-5 MA ビル 6F

一般社団法人日本臨床検査自動化学会 国際交流委員会

TEL:03-3813-6635 / FAX:03-3813-6679 E-mail: [jidouka@jscla.com](mailto:jidouka@jscla.com)